

2025年12月5日

各 位

東京都中野区本町一丁目32番2号
会社名 アクセルマーク株式会社
代表者名 代表取締役社長 松川 裕史
(コード番号: 3624 東証グロース)
問合せ先 経営管理部ゼネラルマネージャー
若海 正弥
(TEL 03-5354-3351)

2025年9月期通期決算説明会に関する質疑応答内容のお知らせ

当社は、2025年11月25日に開催しました下記の機関投資家・アナリスト向け決算説明会につきまして、
当日の質疑応答内容をまとめましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【2025年9月期通期 機関投資家・アナリスト向け決算説明会】

1. 開催日時 2025年11月25日(火)
2. 開催方法 会場開催及びオンライン配信によるハイブリッド型開催
3. 開催場所 日本証券アナリスト協会 7階小会議室
4. 説明者 代表取締役社長 松川 裕史
取締役管理本部長 村上 嘉浩

決算説明会動画

<https://www.youtube.com/watch?v=NNCb4xjqG8s>

決算説明会資料

<20251113163814299s.pdf>

以上

【質疑応答内容】

質問 1

トレカ事業は赤字の決算ですが、crafty 社を含めた事業状況を教えてください。

現状、トレカ事業はオリパガチャ含め黒字化は達成できておりません。まず、必要な人員の確保からスタートした店舗運営でございますが、現在は着実に環境整備や人員強化を行いながら足元の売上は毎月拡大傾向でございます。旗艦店として長期的な運営をしていきたいという思いのもと、店舗空間の充実やユーチューバーとのイベントなどを実施しております、着実にファン層の獲得やブランドイメージ (cardéria 池袋店) の浸透を進めております。

crafty 社が提供しているオンラインオリパガサービスについては、今後は更なる企画の充実を進めるとともに、ウェブ以外でのサービス（アプリ開発）による事業展開を進めてまいります。

質問 2

トレカ事業にて取り扱っている商品は二次流通の商品が中心でしょうか。

メインの商品はお客様から買い取ったトレーディング・カードの販売による二次流通でございます。しかしながら、ポケモン、ワンピース、遊戯王などの主要なトレーディング・カードの新品仕入れも併せて行っております。

質問 3

上場維持基準に関して、会社は改善期間に入っていますが時価総額の問題に関する見解を教えてください。また、上場維持に向けて取引所の市場変更の可能性は視野にありますでしょうか。

従前から取り組んでいる成長領域への投資を進めることで足元の業績を着実に固めてまいります。また、事業の状況について適宜 IR 活動等を通じて株主様へ発信することで、企業価値の向上に努めてまいります。過去に広告事業などで実績を出してきた数字を実現するために、まずはトレカ事業およびビューティー＆ウェルネス事業にて売上高をしっかりと上げていくことを考えております。

市場変更については、上場維持に向けてあらゆる選択肢を確保していくなかで、今後も状況を踏まえつつ最適な対応を進めてまいります。

質問 4

黒字化する目途はいつ頃になりますでしょうか。教えてください。

現段階ではいつまでに黒字化と言った目途については控えさせていただきますが、来期は収益基盤の確立、売上の向上を実現させたうえで黒字化を見定めていきたいと考えております。

質問 5

前任の代表から松川代表になり、直近数年は赤字が続いています。松川代表が就任してから、目論見通りに進んでいることと、そうでないことについて率直に教えてください。

広告事業に関して、事業規模の縮小スピードが当初想定よりも早く進んだことが目論見通りに進んでいないこととして挙げられます。当社は、速やかにトレカやヘルケアなどの成長領域への積極投資に着手いたしましたが、これらの事業を強固に推進するための人材確保や育成を行うための知見を有していないなかったことにより、事業ポートフォリオの転換に遅れが生じました。しかしながら、現在では社内体制の構築が進み、来期以降の展開に関しては目論見通りに進捗していく予定となっております。

質問 6

暗号資産トレジャリー戦略を進めるうえで、損失が生じるリスクを抑えるために指揮を執る人員はいますか。教えてください。

過去に暗号資産を保有していた経験や、外部の専門家をチームに加えたうえで戦略を立てており、暗号資産の購入・売却に関するルールをしっかりと定めたうえで、慎重に判断をして進めていく予定でございます。

【注意事項】

本資料で記述している内容は、決算説明会の質疑をもとに要約した当社の見解であり、その情報の正確性、完全性を保証するものでなく、今後、予告なく変更される可能性があります。

また、将来予測や業績見通しなどに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。

そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる可能性があることを御承知おきください。

<本リリースに関するお問い合わせ先>

アクセルマーク株式会社 経営管理部

メール：ir@axelmark.co.jp